

一般質問通告表

令和2年第2回始良市議会定例会（6月22日）

氏名	質問事項	質問の要旨	質問の相手
1. 森川 和美	1. 新型コロナ感染関連での市長の政治姿勢について	<p>(1) コロナ禍による様々な影響により、国からの交付金や本市の税収減が確実にとなると考えられる。</p> <p>これまでの財政計画や新庁舎建設、さらに市長の目玉政策である全天候型子ども館、大学設置、グラウンドゴルフ場整備、帖佐駅前開発等を大きく見直すべきだと思うが、見解を問う。</p> <p>(2) 新型コロナウイルスの感染拡大に対応するため2度の臨時議会を開き、様々な支援策を打ち出した。</p> <p>地方創生臨時交付金での中小事業者への家賃支援等（事業継続支援金）の申請状況及び給付状況はどのように進められているか。</p> <p>また、これまでの支援策（補正額）にどのような課題があり、今後コロナ関連にどのように対応していく考えか。</p> <p>(3) この際、コロナのような世界規模的自然災害に備えるために基金を設置すべきと考えるが、見解を問う。</p>	市長
	2. 新型コロナ感染関連の教育行政について	<p>(1) 今回のコロナ禍によって学校現場はかつてない対応に追われた。教職員、保護者、児童・生徒も大変な生活を強いられた。今後、第2波、第3波がこないという保証はない。</p> <p>そこで、備えをしっかりとすると同時にタブレットなどのICTを活用した教育体制を急ぐべきと考えるが、現状と今後の進め方を問う。</p>	教育長

氏 名	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	質問の相手
		<p>(2) 学びの確保、学習の遅れを取り戻すために今後の学校行事はどのように計画していくのか。</p> <p>(運動会、修学旅行、P T A参観、夏休み、冬休み等)</p>	
2. 竹下日出志	1. 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の活用について	<p>新型コロナウイルス感染症緊急経済対策において感染拡大の防止や医療提供体制の整備を図り、地域経済や住民生活を支援するため、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金が創設された。この交付金により、各自治体がそれぞれの地域の実情に応じた必要な支援策を実施する。</p> <p>そこで、以下4つの項目について問う。</p> <p>(1) 災害に備えた避難所の再点検と運営について</p> <p>感染拡大が懸念される中、これから本格的な梅雨、そして台風シーズンを迎える。災害発生に備えた避難体制の構築、特に避難所の感染症対策は急務である。</p> <p>避難所では、消毒液など衛生用品の準備をはじめ、密閉、密集、密接の「3密」を防ぐため、間仕切りや段ボールベッドなどを設けて避難者の距離を確保することが欠かせない。</p> <p>また、避難者を分散させるため、公的施設のほか、ホテルや旅館での受入れを含め、開設できる避難所を増やすことなどが必要と指摘されている。</p> <p>本市の避難体制、避難所の点検・確認を行うなど、災害に対する備えに万全を期する考えはないか。</p>	市 長 教育長

氏 名	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	質問の相手
		<p>(2) 懸念される自殺対策について 新型コロナウイルス感染症の影響が、健康問題にとどまらず、経済・生活問題、更には自殺リスクの高まりにも発展しかねない状況にある。</p> <p>自殺リスクを抱える方に対して、生きることの包括的支援として、民間団体が行うSNSを活用した相談及び県が行っている電話相談等の支援体制が拡充される。</p> <p>本市では、生きることの包括支援をどのように考えるか。</p> <p>(3) 県産食材の学校給食への提供について</p> <p>県は、「学校における和牛肉・おさかな等消費緊急対策事業」において、需要が減少した県産の和牛肉や養殖ブリ、カンパチを学校給食で提供し、消費拡大を後押しする。子どもたちが、地元の食材の良さを感じることで、県内の畜産、養殖業の将来の担い手確保にも期待を込めている。</p> <p>本市でも、県産の和牛肉や養殖ブリ、カンパチを学校給食で提供する考えはないか。</p> <p>(4) テイクアウト（持ち帰り）商品のタクシードリバリー（無料配達）サービス支援事業について</p> <p>売り上げの低迷に苦慮する飲食店と利用者が激減しているタクシー事業者などを支援するテイクアウト商品のタクシードリバリーサービス支援事業を実施している自治体もある。</p> <p>そこで、本市でも地域経済を下支えするため、この事業を実施する考えはないか。</p>	

氏 名	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	質問の相手
	2. 感染症対策の予防となるワクチン接種の課題と対策について	<p>新型コロナウイルス感染症が収束をみない中、子どもの各種予防接種をどのように進めていくべきか。厚生労働省は定期予防接種について「感染しやすい年齢を考慮して感染症ごとに接種年齢を定めて実施しているものであることから、基本的には引き続き実施する。」との方針を示している。</p> <p>定期予防接種を受けずに感染してしまうと、後遺症を残すことや死に至ることが心配される病気も少なくない。子どもたちの命と未来を守るために、感染症対策の予防となる各種ワクチン接種の課題と対策について問う。</p> <p>(1) 新型コロナウイルス感染症が拡大してからの予防接種の状況 (2) 風しん対策 (3) 本年10月から定期接種が始まるロタウイルスワクチンへの対応 (4) 子宮頸がん対策</p>	市 長 教育長
3. 犬伏 浩幸	1. 新型コロナウイルス感染症に係る対策について	<p>(1) 本市の新型コロナウイルス感染症に係る取組について、基本的な方針を示せ。</p> <p>(2) 新型コロナウイルス感染症の影響により、飲食店をはじめ、観光関連事業者、小売業、サービス業など多種多様な業種が深刻な影響を受けている。事業所への支援策について、先を見据えた取組が求められるが見解を示せ。</p> <p>(3) 農林業においても、新型コロナウイルスにより、被害を被っている農家が出てきている。特に畜産業においては、子牛や肥育牛の出荷価格が大幅に下落し、廃業を検討する畜産農家が急増することが懸念される。</p>	市 長 教育長

氏 名	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	質問の相手
		<p>また、林業関係においても貿易摩擦による輸出減少に起因する木材価格の下落に追い打ちをかけるように、コロナ禍により数十年来の低価格まで落ち込んでおり、森林整備や環境保全対策等への長期的な影響が懸念される。</p> <p>農林業への新型コロナウイルスによる、市への影響をどのように捉えているか。また、国・県を含め、市ではどのような支援策が検討されているか問う。</p> <p>(4) 新型コロナウイルスの収束が見通せないなか、災害発生時に開設する避難所は感染リスクが高まると認識している。</p> <p>避難所における感染症対策について取組状況を問う。</p> <p>(5) 小中学校における授業日数の確保や児童・生徒の心理的な影響への対応について現状を問う。</p> <p>また、第2波に備えた取組が重要であると考えているが見解を示せ。</p>	
4. 堀 広子	1. コロナウイルス感染症の影響と対策について	<p>(1) 検査体制の強化と医療体制の整備について</p> <p>①緊急事態宣言が解除されたが、次の感染の波に備えるため、この時期にこそ、PCRなどの検査体制の拡充や医療体制の整備を迅速に行うことが求められるがどのように考えているか。</p> <p>②厚生労働省が新型コロナウイルス感染症の患者数の見込みについて、ピーク時の推計値を示している。市内でのピーク時を予測しての重症者や軽症者の対策をどのように考えているか。</p>	市 長

氏 名	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	質問の相手
		<p>(2) 感染拡大防止策について</p> <p>① コロナウイルス感染症の収束が見通せない中、豪雨や地震など自然災害が起これば、避難所の3密などが原因でクラスターの発生が予想される。</p> <p>コロナウイルス危機のなかでの災害時の避難所対策をどのように備えるか。</p> <p>② 地方創生臨時交付金を活用して、海外や県外にいる家族などが地元に戻り、一時的に滞在できる宿泊施設等を利用した場合、自治体が助成する制度がある。</p> <p>感染防止策として、国から示されたこの施策を本市でも実施する考えはないか。</p> <p>(3) 国保税の減免について</p> <p>コロナウイルス感染症の拡大に伴い、収入が減少した世帯に国保税の減免を行う自治体に、国が財政支援をすることを示している。</p> <p>本市で減免制度活用具体化を求めがどのように考えているか。</p> <p>(4) 肉用牛農家の支援について</p> <p>コロナウイルス感染症の影響で、牛肉の需要が急減し、価格が下落し、畜産農家が深刻な状況にある。肉用牛肥育経営安定交付金制度があるが、損失補填には十分ではない。</p> <p>市独自の支援で畜産農家を守るべきではないか。</p> <p>(5) コロナウイルス対策にジェンダーの視点を</p> <p>コロナ禍による経済的負担や健康被害が、より女性に深刻な影響を与えている。</p> <p>特別定額給付金の支給を原則世帯主</p>	

氏 名	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	質問の相手
		<p>にしたため、非同居のDV被害者が受け取れず、女性団体などの意見を受けて改められた。ジェンダー平等の視点を欠いた対策が、差別や格差をより拡大させている。</p> <p>本市においてもジェンダーの視点で様々な施策を講ずるべきだが、どのような対応を行ったか。</p>	